

土木学会 地盤工学委員会 平成 17 年度第 1 回委員会
議事録 (案)

日 時：平成 17 年 9 月 8 日 (木) 12:30 ~ 14:30

場 所：早稲田大学 10 号館 105 教室

出席者：関口秀雄委員長、東畑郁夫副委員長、高橋和雄・飯塚敦・後藤聡の各小委員長、塚本良道幹事長、

渡邊康夫、河井正、澤田亮、龍田昌毅、松田博、森本徹、大嶺聖、福田建一、松田隆の各委員
佐藤正行、斎藤邦夫、利藤房男、佐藤博、中濃耕司、吉田輝、水谷崇亮、村上哲の各幹事

以上、23 名出席 (敬称略)

議事：

1. 委員長挨拶

・委員長より挨拶があった。

2. 委員会メンバー紹介

・出席者による自己紹介が行われた。

3. 委員会名簿の確認 (資料 No. 1)

・委員の交替が報告された。 長尾和之氏 → 大窪克巳氏 (JH 試験研究所)

4. 議事録案 (平成 16 年度第 2 回委員会及び平成 17 年度第 1 回幹事会) の確認 (資料 No. 2)

・原案通り承認された。

5. 地盤工学委員会の活動概要と委員会内規の紹介 (資料 No. 3)

・幹事長より活動概要及び委員会内規が紹介、確認された。

6. 各小委員会からの報告

(1) 火山工学研究小委員会 (資料 No. 4-1)

・高橋小委員長より委員会メンバーの紹介ならびに活動報告があった。

・前日 (9 月 7 日) に行われた小委員会については後藤小委員長 (火山工学研究小委員会委員) より報告があった。

・火山工学セミナーについて、11 月 18 日 (金) 開催であること、対象者は地方自治体の防災担当職員等であること等が紹介された。

・2007 年国際火山会議の実行委員会への小委員会メンバーの参画が報告された。また、当該会議の詳細については未定であるとの報告があった。

(2) 斜面工学研究小委員会 (資料 No. 4-2)

・後藤小委員長より活動報告があった。

(3) 土構造物の性能評価に関する研究小委員会 (資料 No. 4-3)

・議題 11 と合わせて議論することとなった。

(4) 土木構造物設計のための荷重指針作成連合小委員会 (資料 No. 4-4)

・幹事長より活動報告があった。

・指針が出版間近であることが報告された。

7. 委員会予算について (資料 No. 5)

・幹事長より委員会予算の執行状況について報告があった。

8. 平成 16 年度委員会活動調書について (資料 No. 6)

- ・幹事長より活動調書の内容について報告があった。

9. 国土交通省のアンケートへの対応について (資料 No. 7)

- ・幹事長よりアンケートの内容についての説明及び回答文の紹介が行われた。
- ・地盤工学に関する技術開発テーマが「防災・安全」の中にしかないのは残念であり、問題意識を持つべきとの意見があった。
- ・今後、土木学会内での第 III 部門のカテゴライズの際に、このような技術開発重点課題との対応関係を考えた分類の視点も意識する必要があるとの意見があった。

10. 災害調査マニュアルについて (資料 No. 8)

- ・土木学会各支部ならびに地盤工学会などへの周知が早急に行われるべきとの意見があり、対応を急ぐことが確認された。
- ・他委員会等との調整に時間を取られて、調査のタイミングを逸することが無いようにする必要のあるとの意見があった。このような運用上の問題を発生させないため、前項と同様、学会各支部等への周知徹底を図ることが確認された。

11. 土構造物の性能評価に関する研究小委員会の活動期間延長等、今後の方針について

- ・飯塚小委員長より活動状況の報告があった。
- ・海外への委員の派遣について承認された。委員長より、委員会としては経済的な面や事故の際の対応は無理だが、委員会名による書類等が必要であれば協力するとの発言があった。
- ・委員会活動期間については、要望通り延長が承認された。
- ・地盤工学会基準部との連携について、先方からはすでに連携するとの回答を受け取っていることが紹介された。また、今後の方針として、小委員会中で設計コードの作成を進めているワーキンググループ (WGI) を、地盤工学会の受け入れ体制が整い次第先方へ移すという方針が示され、適宜作業・手続き等を進めることが承認された。
- ・小委員会の成果を学会会員に還元する方策についてアイデアを出して欲しいという依頼があった。

12. 新規研究小委員会のテーマの公募について

- ・委員長より、土構造物の性能評価に関する研究小委員会が科学研究費により資金を得たことを受けて、来年度より新たにもう 1 つ研究小委員会を立ち上げることが提案され、承認された。
- ・公募文の作成、学会誌への掲載などの手続きは、幹事会により進めることが確認された。

13. 学会賞の推薦について (資料 No. 10)

- ・幹事長より昨年度の実績等を交えた各賞の内容紹介があり、推薦の呼びかけがあった。

14. ホームページの更新について (資料 No. 11)

- ・村上幹事より新しいページの紹介及び今後の予定についての報告があった。また、新着情報等を掲示するための情報提供の呼びかけがなされた。
- ・委員会のホームページから各小委員会のページを訪ねた後、委員会のページに戻ってこないとの指摘があり、今後各小委員会の担当者との調整を行なうことが確認された。
- ・ホームページ冒頭の委員会紹介の文章の内容が古いとの指摘があり、早急に見直すことが確認された。

15. その他

(1) 地盤工学会講習会「土構造物の性能設計（仮題）」の共催について（資料 No. 12）

- ・プログラム案等が紹介された。

(2) 次回幹事会の開催日程について

- ・前回幹事会で決めた日程 12月16日（金）について、会場の都合により変更することが協議されたが、日程は変更せず他の会場を手配するよう調整することに決定した。

以上